

かもまるくん
ですっ。

加賀市標章



いよいよ師走に入りましたが、先週は何と気温がぐっと上がって「夏日」まで登場するなんて、「異常気象には、もう驚かない!!」という人もいるかもしれませんね。皆さん体調はいかがでしょう。やすらぎ加賀教室には、先日新しいソファが入りました。体を休めたい時などにゆっくりできる場所ができたので、どうぞみんなで利用して下さい。



今年も咲きました『クリスマス・カクタス』

土田先生（心理カウンセラー）の相談日

12月14日、1月11日・18日

2月8日、3月1日の各金曜日

時間：9:30～11:30

場所：やすらぎ加賀教室

※相談ご希望の方は予約をお願いします。



相談状況(12月は7日現在の集計)

	来室相談	訪問相談	電話相談	合計	通室生徒
10月	9	3	5	17	1
11月	11	8	1	20	1
12月	2	3	0	5	1

第3回 事例検討会を行いました

11月30日(金) 15:30～16:50 加賀市教育総合支援センター

今年度第3回の検討会は、講師に金沢大学の原田克巳准教授、県教員総合研修センター教育相談課の高野真一指導主事を迎え、市内各学校や関係諸機関から16名の参加を頂き開催されました。今回はPCAGIP法を進め、学校現場だけでなく、家庭支援や専門機関からの視点など多様な意見やアドバイスが得られた貴重な会となりました。事例は、中学1年男子生徒が夏休み前から文具などに悪戯されていじめを受けていると訴えて来るが、色々調べても客観的に他の生徒が行っているという様子が全く見られず、また、本人に状況を聞いてみると矛盾する点も多いことから、自作自演ではないかとも考えられる、という内容です。質問の中で父との関係、担任との関係、学校内の連携などについて様々な点が再認識されてゆき、支援のアドバイスが沢山出されました。

- 安全安心な場が必要。クラス全体への指導を行い、安心感のあるつながりを作り出すと良い。意図的に指導していくことも必要だと思う。
- 家でも学校でも本心が出せないのかも知れない。家でも学校でも頑張っているのを誰かに認めて欲しいと思っているのかも知れない。担任との関係は良くないとこのことなので、SCや関係のあまりない教員が関わり、心の中を探りつつ心をほぐしてあげるとよい。
- 担任の主観がクラスにも教員間にも強く影響しているのが気にかかる。部活顧問や学年主任など、彼を認めてくれる関係を持てる人に協力を頼むとよい。
- いじめの被害に遭わないような手立てを施す。例えば教室移動の際に、本人の荷物を預かるなど。被害に遭わないし、先生は自分のことを構ってくれていると思えるはず。



提供者からは、「生徒が承認感を持てる環境を作ることが大切と考えられるので、他の生徒との安心感のある学級経営という点でも、頂いたアドバイスを担任に伝えていきたい。」「カウンセリングを勧めたが、『なぜ自分が!』と言うので『少し体調が悪いそうだから、そのことを心配している』ということでSCへつなげたい。」との感想がありました。

最後に高野指導主事からは、“先生が困っている子”は、“実は本人が最も困っている”子である。いじめの事象だけを見るのではなく、児童生徒本人の話をよく聞いてから対策を考え、それを保護者にきちんと伝えて、一緒に考えてゆく姿勢を示すのが大切。保護者の期待感をいったん受け止めた後に、これからどうしたらよいか一緒に考えてやっていきたい、と伝えるとよいとの講評を頂きました。

10・11月の活動

菜園は収穫の秋！

落花生は、掘ってすぐに塩ゆでに。美味しい！！



トマトの挿し木には、11月になっても沢山の実がなっていました！

サツマイモは2種類を収穫！！違いはわかるかな？



8月に苗採りしておいたイチゴを畑に定植

加賀フレンドシップ

今年も、金沢大学原田ゼミの学生7名が、市内小中高校とのぞみ教室で、児童生徒達の支援のお手伝いに来てくれました。10月30日に初顔合わせがあり、来年2月にかけて、約10回それぞれの学校や教室に通ってくれます。



一緒に学習したり、調理実習したりとさまざまな活動を通して、どの学生も積極的に児童生徒との関係づくりに取り組んでいます。児童生徒達も、学生と接することを楽しみにしてくれている様です。

アッキーのつばやき

考え方のくせ

やすらぎ加賀教室スーパーバイザー

心理カウンセラー 土田晶子先生



人には、考え方のクセというものがあるようです。

ある状況に出会うと、一瞬頭の中に浮かんでくる思考です。例えば声をかけて返事をしてもらえないと「嫌われたかな?」「なぜ、返事返さないんだ!」「聞こえなかったかな?」とか。あるいは返事が返ってきても来なくても何にも感じない人もいるでしょう。

その浮かんでくる思考で気持ちが生まれてきます。「嫌われたかな?」と思うと悲しくなるし、「なぜ、返事返さないんだ!」と思うと腹が立つし「聞こえなかったかな」と思うと、今度は大きな声で言おうと考えます。

自分の考え方のクセに気づくことで、もう少し楽な考え方ができて気持ちも楽になるようです。ただ、ポジティブが良くてネガティブが悪いということではありません。